

【機密性2 完全性2 可用性2】

倫理委員会議事要旨

- 1 日 時 令和7年12月15日(月) 15:10~15:30
- 2 場 所 中会議室(1)
- 3 出席者 ○自然科学系委員
(医学) 坂井 副院長(委員長)
遠藤 小児神経科医長(副委員長)
【欠】木村 統括診療部長
(看護学) 【欠】西前 看護部長
(薬学) 増本 薬剤部長
○人文・社会学系委員
(一般) 【欠】頼本 事務部長
河本 企画課長
西谷 管理課長
(法曹) 板野 内部委員
(倫理) 太田 外部委員
平岡 外部委員
本保 外部委員 ※【欠】は欠席
◇記録・・・ 庶務班長

4 議事要旨

【出席人数について】

(内A) 本日は委員9名が出席していますので、本委員会は成立しています。

【前回の議事要旨確認について】

(内A) 前回の議事要旨確認は、太田外部委員と板野内部委員にお願いします。

****前回の議事要旨が承認された****

【臨床・研究倫理審査の申請について】

令和7年度 受付分

受付番号	職名	氏名	研究課題名
47	作業療法士長	小椋 昌美	神経・筋難病病棟におけるアクセシビリティ機器の導入状況に関する調査
48	院長	井上 美智子	「子どものための福祉避難所」実態調査
49	副院長	坂井 研一	当院での筋萎縮性側索硬化症患者の直接死因について
50	院長	井上 美智子	菌内部のタンパク質分布に関する研究
51	理学療法士	大松 佑也	身体機能及び精神状況の評価導入
52	統括診療部長	木村 五郎	令和7年度 都道府県アレルギー疾患医療拠点病院の職員とその家族を対象にしたアレルギー疾患有病率調査
53	脳神経内科医師	麓 直浩	神経変性疾患に対する口腔内病態のデジタルフォーメーション

(内A) 47番は介入が無い研究のため、特に問題は無いので迅速審査とした。48番は、調査への協力ということで特に問題無しとして迅速審査とした。49番は特に介入は無く、過去症例からの検討で特に問題が無いので、迅速審査とした。50番は、患者の同意があれば、特に問題ないので、迅速審査とした。52番は当院で常に行っている調査で、特に問題ないので、迅速審査とした。53番は同意があれば特に問題は無いので、迅速審査とした。
以上、質問等あればお願いします。

(外A) 49番について。在宅のALS患者が増えたということか。

(内A) 昔に比較すると増えている。最近は在宅支援をする看護師が増え、訪問医療も増えた。在宅の医療機関も増えている。患者の志向も在宅が多いと思う。在宅が長いと肺炎を起こし易く、状態の悪い患者も増えている。

(外A) 初期の患者が多いのか。

(内B) 在宅は初期の患者が多いのは勿論だが、一部は呼吸器装着して帰宅するので一概には言えない。日本全国で気管切開して呼吸器を装着する患者は3割程度となっているが地方によって病院の方針によって左右される部分ではある。今回は、10年前と比較して、現在の選択状況の変化についての研究となる。

(内J) 同じく49番について。ALS患者の死因はどういったものになるのか。

(内A) 呼吸器不装着だと、多くは呼吸不全となる。呼吸が弱くなって段々酸素が取れず二酸化炭素が増えて意識レベルが低下し亡くなるパターンが多い。呼吸器装着だと生存期間は長くなるが、肺炎を起こす。最初は抗生物質が効くが、次第に肺機能が落ちて行って、肺炎で亡くなる。

(内J) 呼吸器を装着して、どれくらいの期間で肺炎になるのか。

(内A) 個人差はあるが、ほぼ全員が肺炎は必発となる。

****承認された****

【伝達事項等】

【その他】

【本日の議事要旨確認について】

(内B) 本日の議事要旨確認は、本保外部委員と増本内部委員にお願いします。

****その他は特に意見なし****

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・次回の開催日時 → 1月19日(月)15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔 本條 恭子 〕

内部委員署名〔 増本 文 〕